

首里城 書院・鎖の間庭園

DATE | H19~H20
PLACE | 沖縄県那覇市
CLIENT | (社)日本公園緑地協会
CONTENTS | 復元検討調査・工事監修

国指定名勝(文部科学省) / 平成21年

首里国王が日常の執務を行い、また冊封使などの来賓をもてなした「書院」と、王子などの控え場所として利用され、薩摩の役人を招き懇談する場であった「鎖の間(さすのま)」と一体をなす庭園は、古写真の分析や遺構、絵図資料などを分析し、実寸大模型によるスタディを重ねながら、露岩遺構を利用しつつ復元されました。戦中戦後に破壊された露岩部分は、新たに琉球石灰岩を加工し仕上げられています。植栽については、モニタージュ写真などを作成して検討が重ねられました。

